

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 24 年 3 月 8 日 (2012.3.8)

【公表番号】特表 2011-512271 (P2011-512271A)
 【公表日】平成 23 年 4 月 21 日 (2011.4.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-016
 【出願番号】特願 2010-546053 (P2010-546053)
 【国際特許分類】

B 3 2 B 27/40 (2006.01)

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

【 F I 】

B 3 2 B 27/40

C 0 9 J 7/02 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 1 月 20 日 (2012.1.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】

要約すると、本開示は、a) 架橋ポリウレタン、架橋ポリ尿素、及び架橋混合ポリウレタン / ポリ尿素ポリマーからなる群から選択される架橋ポリマーを含む少なくとも 1 つの層及び b) 接着層を含むフィルム又はテープを提供する。幾つかの実施形態では、前記層は、更に、架橋ポリマーと共にセミ I P N を形成する非架橋ポリマーを含む。幾つかの実施形態では、非架橋ポリマーは、ポリウレタン、ポリ尿素、及び混合ポリウレタン / ポリ尿素ポリマーからなる群から選択されてよい。幾つかの実施形態では、架橋ポリマーは、追加的にアクリレート含有成分を含んでもよい。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 5】

別の態様では、本開示は、樹脂マトリックス及び樹脂マトリックスとは組成が異なる外側表面層を含む複合部材を提供するが、その外側表面は、架橋ポリウレタン、架橋ポリ尿素、及び架橋混合ポリウレタン / ポリ尿素ポリマーからなる群から選択される架橋ポリマーを含む少なくとも 1 つの層を含む。幾つかの実施形態では、前記層は、更に、架橋ポリマーと共にセミ I P N を形成する非架橋ポリマーを含む。幾つかの実施形態では、非架橋ポリマーは、ポリウレタン、ポリ尿素、及び混合ポリウレタン / ポリ尿素ポリマーからなる群から選択されてよい。幾つかの実施形態では、架橋ポリマーは、追加的にアクリレート含有成分を含んでもよい。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

樹脂マトリックス及び樹脂マトリックスとは組成が異なる外側表面層を含む複合部材であって、前記外側表面は、架橋ポリウレタン、架橋ポリ尿素、及び架橋混合ポリウレタン／ポリ尿素ポリマーからなる群から選択される架橋ポリマーを含む少なくとも 1 つの層を含む、複合部材。

【請求項 2】

a) セミ I P N を含む少なくとも 1 つの層であって、前記セミ I P N は、

i) ポリウレタン、ポリ尿素、及び混合ポリウレタン／ポリ尿素ポリマーからなる群から選択される、アクリレート含有成分を更に含む架橋ポリマーと、

i i) ポリウレタン、ポリ尿素、及び混合ポリウレタン／ポリ尿素ポリマーからなる群から選択される非架橋ポリマーとのセミ I P N である、少なくとも 1 つの層並びに、

b) 接着層を含む、フィルム又はテープ。